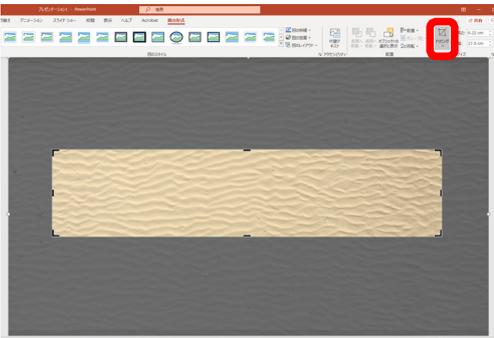
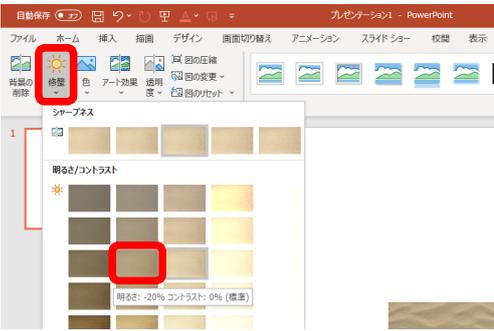
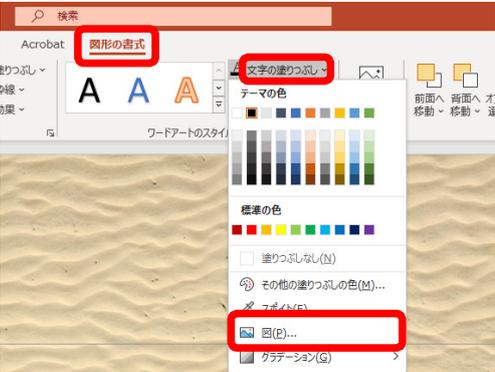
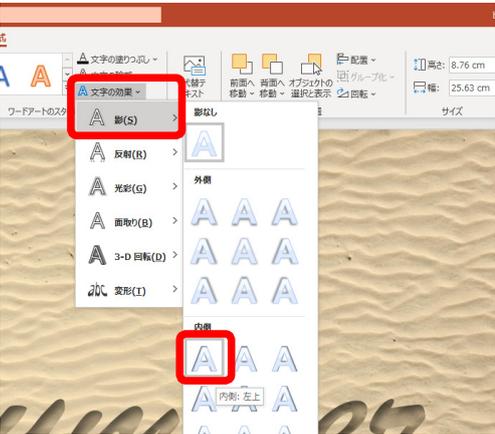
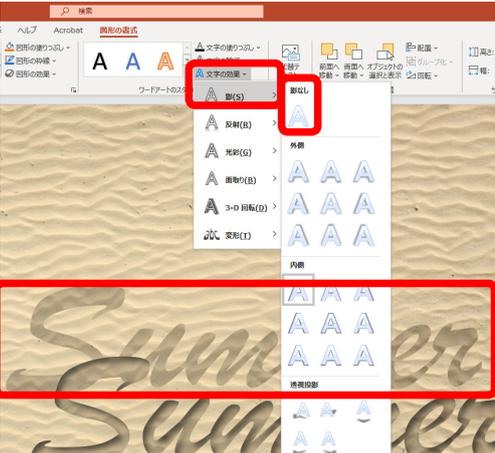


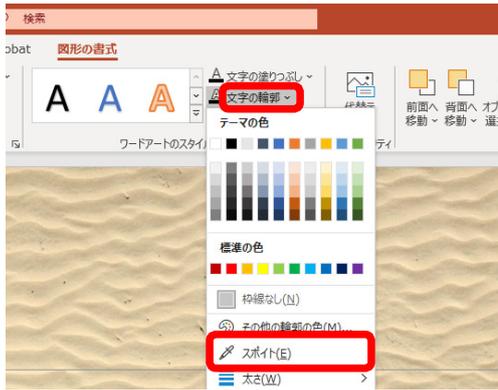
# 砂文字

このマニュアルは PowerPoint Office 365 バージョン 1911 で書かれています

<p>1</p>		<p>インターネットの画像検索で、「sand background」「sand wallpaper」「beach background」「beach wallpaper」「ビーチ 壁紙」「砂浜 背景」など検索し、適当な画像を挿入します。</p>
<p>2</p>		<p>「トリミング」で、文字を入れる場所だけにします。適当でいいです。</p>
<p>3</p>		<p>「修正」→「明るさ:-20% コントラスト:0% (標準)」にし、画像を少し暗くします。</p>
<p>4</p>		<p>画像を右クリックし、「図として保存」。適当な名前をつけて保存します。</p>
<p>5</p>		<p>「Ctrl」+「Z」キーを数回押して、トリミングする前の画像に戻します。</p>

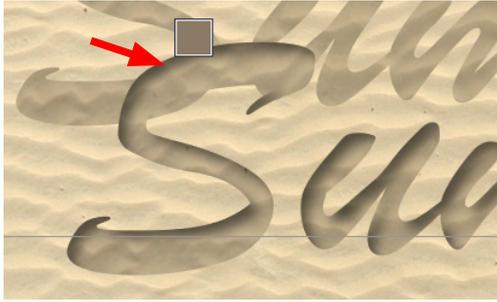
6		<p>「挿入」→「テキストボックス」で、テキストボックスを挿入し、適当な文字を入れ、中央揃え、サイズやフォントを調整します。</p>
7		<p>「図形の書式」→「文字の塗りつぶし」→「図」で、先ほど保存した砂浜の画像を選択します。</p>
8		<p>「文字の効果」→「影」→「内側:左上」。</p> <p>※ ここでは左上から光が当たっているときの影にしましたが、使う砂浜の画像の光の方向を考えて、他の影でも構いません。</p>
9		<p>「Ctrl」 + 「D」 キーで複製。</p>
10		<p>複製したものではなく、元のテキストボックスを選択し、</p> <p>「文字の効果」→「影」→「影なし」。</p>

11



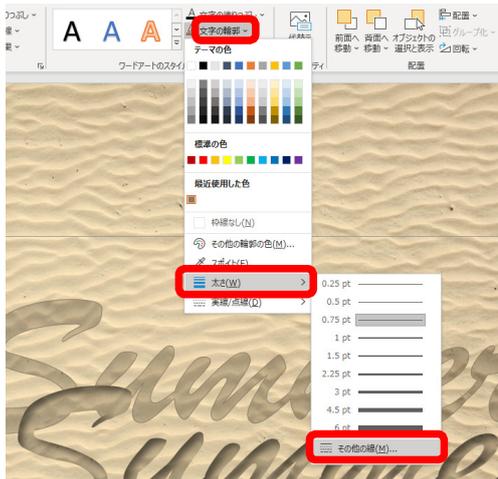
「文字の輪郭」→「スポイト」。

12



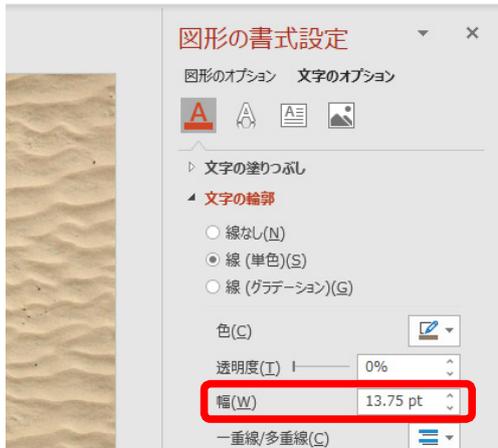
文字に影がついているあたりの濃い色を選択。

13



「文字の輪郭」→「太さ」→「その他の線」。

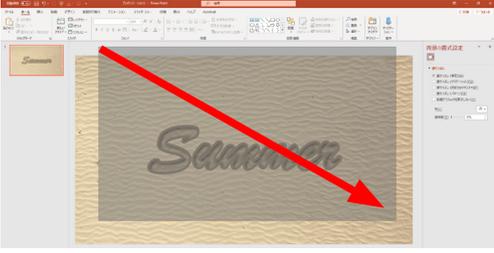
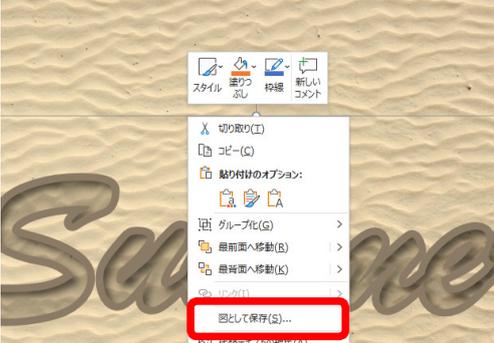
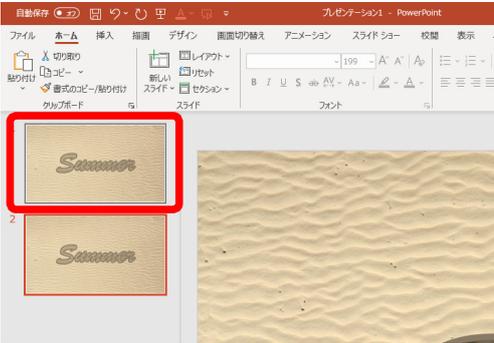
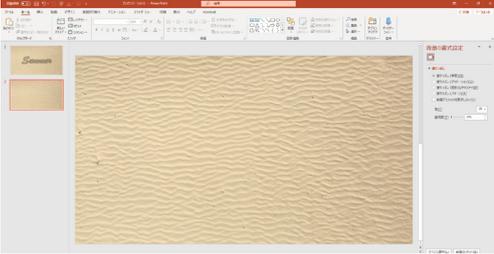
14

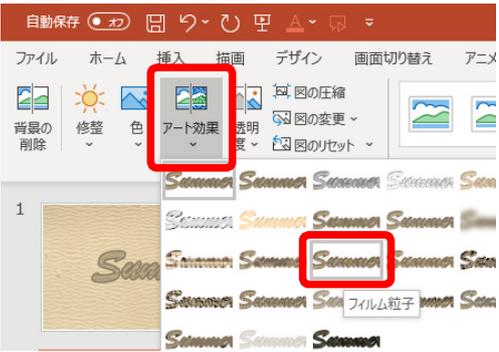
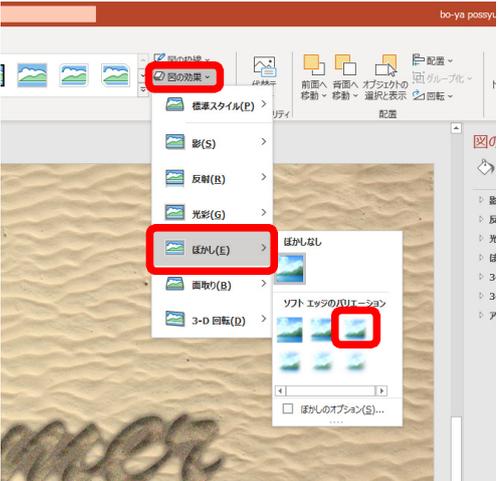
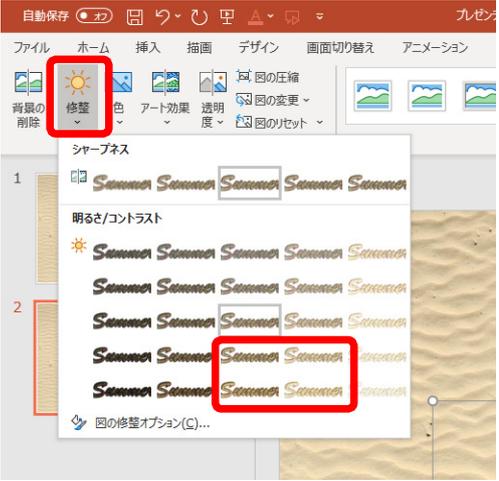
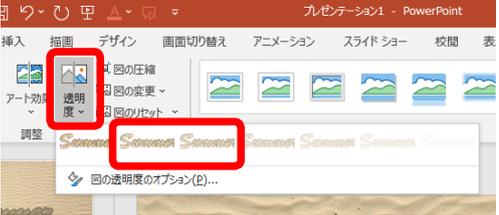


画面右に「図形の書式設定」ウィンドウが開くので、「幅」を適当に太くします。

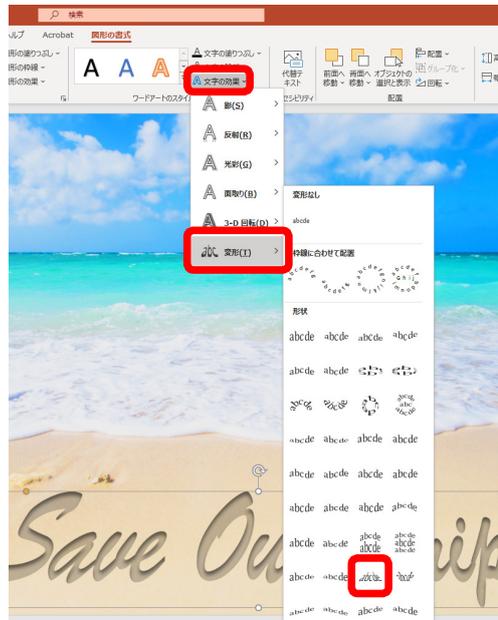


←こんな感じになるくらいの太さです。

15		先ほど複製したテキストボックスを同じ位置になるように重ねます。
16		重なったテキストボックスの両方を選択するため、スライドの外からテキストボックスを四角形を描く要領で囲みます。
17		テキストボックスの枠の上で右クリックし、「図として保存」。
18		画面左のスライドのサムネイルをクリックし、「Ctrl」 + 「D」 キーで複製。
19		複製したスライドのテキストボックスを削除。
20		「挿入」→「画像」で、先ほど保存したテキストボックスの画像を挿入。

<p>21</p>		<p>「アート効果」→「フィルム粒子」。</p>
<p>22</p>		<p>「図の効果」→「ぼかし」→「5pt」。</p> <p>※ ぼかし具合はフォントのサイズによっても違うので、適当に変えてください。</p>
<p>23</p>		<p>「修正」で明るさとコントラストの中から、一番背景の砂浜にマッチするものを選びます。</p> <p>←大体こころへんのかな？</p>
<p>24</p>		<p>「透明度」で、これも適当に。</p>
<p>25</p>		<p>完成です！</p>

# 補足



←のように、浜辺に文字を書くときは、手順8の後に

「文字の効果」→「変形」で、文字の角度を変えるとそれっぽくなります。